

平成26年2月10日

報道関係者各位

国立大学法人 筑波大学

## 筑波大学40+101周年記念事業 「ヤングアメリカンズ筑波大学附属学校スペシャル」を開催します

国立大学法人筑波大学【学長 永田恭介】(以下「筑波大学」という)は、明治5年に我が国初の「師範学校」として発足して以来101年という長い伝統と実績を踏まえ、昭和48年10月、新構想の大学として新たに出発し、昨年10月に開学40周年に至りました。

この度、筑波大学40+101周年記念事業として、筑波大学附属学校の子どもたちと外国人キャストがつくる歌とダンスのステージ「ヤングアメリカンズ筑波大学附属学校スペシャル」を開催します。

常に先導的な試みに挑戦してきた筑波大学附属学校全11校(特別支援学校を含む)の児童生徒と教員が一体となって繰り広げる、新しい教育プログラムを是非ご観覧ください。

### 開催概要

- 日時： 2014年3月7日(金)～9日(日)  
会場： 筑波大学附属小学校講堂他(文京区大塚)  
参加者： 筑波大学附属学校11校から選抜された150名の児童生徒と教員  
(附属小学校、附属中学校、附属高校、駒場中学校、駒場高校、坂戸高校、  
視覚特別支援学校、聴覚特別支援学校、大塚特別支援学校、  
桐が丘特別支援学校、久里浜特別支援学校)

\*詳細は、添付の資料をご参照ください。

### 【ヤングアメリカンズとは】

1962年、若者の素晴らしさを音楽によって社会に伝えようと、ミルトン・C・アンダーソンによって設立された非営利活動団体。音楽公演と教育が活動の日本柱であり、17歳から25歳の若者たち約300名で構成されている。日本では2006年よりNPO法人じぶん未来クラブが招聘し、ヤングアメリカンズの活動の企画運営を行っている。

平成25年度には、文部科学省から復興教育支援事業として採択され、9月から3ヶ月間「東北支援ツアー」を実施し、被災地の学校において子どもたちのみならず、地域住民に勇気と希望を与える活動を展開した。(東北支援実績：参加者数2,924人、教員参加者344名、観客数6,391人)

### 問合せ先

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1  
筑波大学東京キャンパス事務部学校支援課  
TEL. 03-3942-6805 FAX. 03-3942-6339 E-mail: fk.somu@un.tsukuba.ac.jp